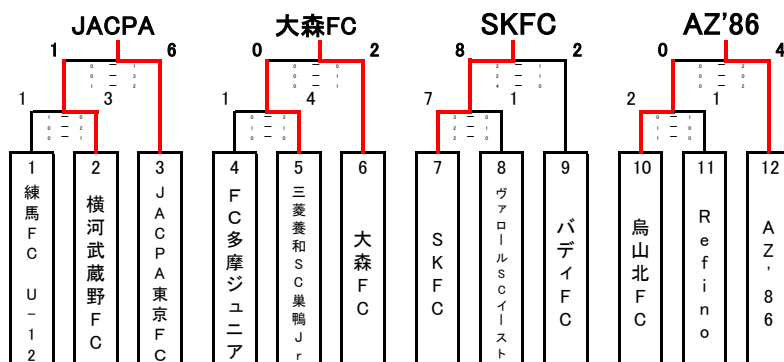


平成29年度 JA東京カップ 第29回東京都5年生サッカー大会中央大会

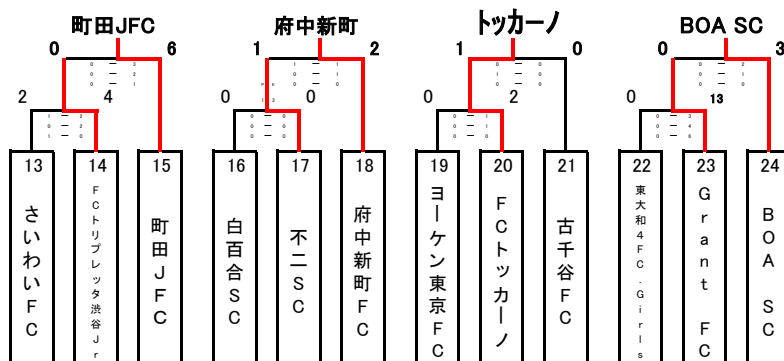
- \* 日 時 平成29年10月 7日(土) 予選トーナメント  
8日(日) 2次リーグ  
9日(月) ベスト8による決勝トーナメント
- \* 会 場 稲城市中央公園総合G 稲城長峰ヴェルディフィールド
- \* 参加資格 平成29年度第4種登録チームで各ブロック予選会での上位推薦チーム

\* 10月 7日(第1日目) 稲城市中央公園総合G



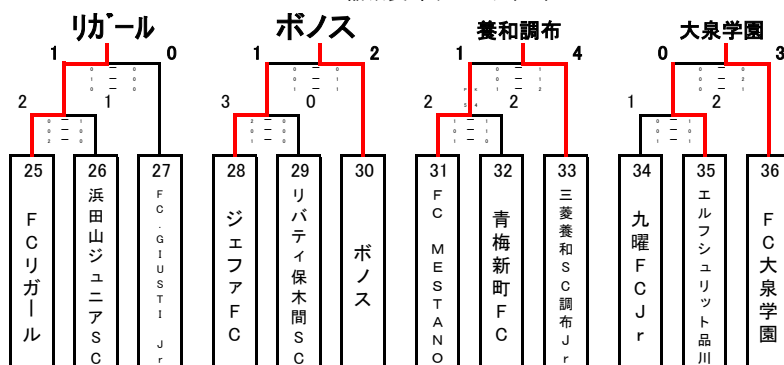
試合時間	中央公園	長峰V
1試合目	① 9:00	9:00
2試合目	② 9:47	9:47
3試合目	③ 10:34	10:34
4試合目	④ 11:21	11:21
開会式 中央公園G	12:40	12:40
5試合目	⑤ 13:20	14:00
6試合目	⑥ 14:07	14:47
7試合目	⑦ 14:54	15:34
8試合目	⑧ 15:41	16:21

稲城市中央公園総合G



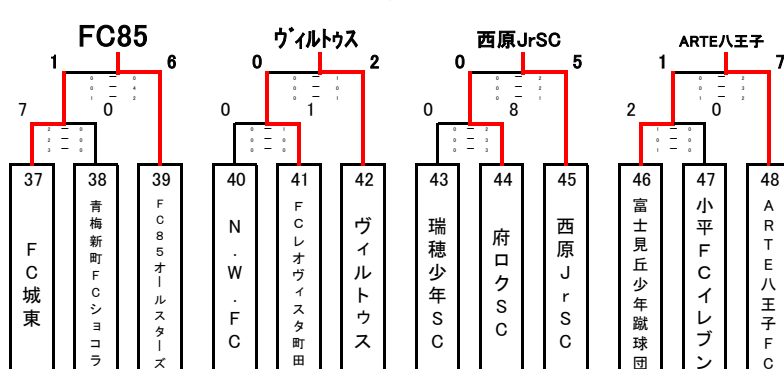
- 競技時間
- ・36分(12分3ピリオド制)
  - インターバル
  - ・第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えに要する時間のみ。
  - ・第2、第3ピリオド間は5分としコインツスのも含む。
  - ・第3ピリオドのサイドはコインツスで決定、6分程度が経過したところで再度をチェンジする。

稲城長峰ヴェルディフィールド



- 勝者の決定
- ・出場中の競技者3人のPK方式で決定。
  - PKの場合特設コートで行う場合がある。
- 試合登録人数
- ・試合ごとの人数は16名。16ブロックは8人以上とする。
- ベンチ入り人数
- ・引率指導者2~3名、交代要員8名とし試合に出ない大会登録選手全員が入ることができる。但し、登録要因以外の選手は、ベンチ入りの選手と異なる色のピブスを着用すること。
- 交代について
- ・第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えをすること。第3ピリオドのみ自由な交代とする。負傷者が出た場合は選手を補充して良い。但し、同一選手の出場は2ピリオドまでとし、3ピリオドすべてに出場することはできない。

稲城長峰ヴェルディフィールド



- ・ゴールキーパーの交代はボールアウトオブプレー中に主審に通知する。

## 第29回JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会中央大会

**\* 10月 8日(第2日目)**

	時 間	中央公園総合A	中央公園総合B	長峰ヴェルディ A	長峰ヴェルディ B
①	10:00	A1-A2	A3-A4	B1-B2	B3-B4
②	10:47	C1-C2	C3-C4	D1-D2	D3-D4
③	11:34	A1-A3	A2-A4	B1-B3	B2-B4
④	12:21	C1-C3	C2-C4	D1-D3	D2-D4
⑤	13:08	A2-A3	A1-A4	B2-B3	B1-B4
⑥	13:55	C2-C3	C1-C4	D2-D3	D1-D4

Aグループ		JACPA	大森FC	SKFC	AZ'86	勝点	得点	失点	得失	順位
A <sub>1</sub>	JACPA		① 4 ○ 0	③ 8 ○ 0	⑤ 3 ○ 1	9	15	1	14	1
A <sub>2</sub>	大森FC	0 ● 4		⑤ 0 ● 1	③ 2 ○ 0	3	2	5	-3	3
A <sub>3</sub>	SKFC	0 ● 8	1 ○ 0		① 2 ○ 1	6	3	9	-6	2
A <sub>4</sub>	AZ'86	1 ● 3	0 ● 2	1 ● 2		0	2	7	-5	4

Bグループ		町田JFC	府中新町	トッカーノ	BOA SC	勝点	得点	失点	得失	順位
B <sub>1</sub>	町田JFC		① 1 ● 2	③ 1 △ 1	⑤ 3 ○ 1	4	5	4	1	2
B <sub>2</sub>	府中新町	2 ○ 1		⑤ 2 ○ 1	③ 2 ○ 0	9	6	2	4	1
B <sub>3</sub>	トッカーノ	1 △ 1	1 ● 2		① 0 ● 1	1	2	4	-2	4
B <sub>4</sub>	BOA SC	1 ● 3	0 ● 2	1 ○ 0		3	2	5	-3	3

Cグループ		リガール	ボノス	養和調布	大泉学園	勝点	得点	失点	得失	順位
C <sub>1</sub>	リガール		② 1 ● 4	④ 1 ● 2	⑥ 1 ● 8	0	3	14	-11	4
C <sub>2</sub>	ボノス	4 ○ 1		⑥ 3 ○ 2	④ 0 ● 1	6	7	4	3	2
C <sub>3</sub>	養和調布	2 ○ 1	2 ● 3		② 1 ○ 0	6	5	4	1	3
C <sub>4</sub>	大泉学園	8 ○ 1	1 ○ 0	0 ● 1		6	9	2	7	1

Dグループ		FC85	ヴェルトゥス	西原JrSC	ARTE八王子	勝点	得点	失点	得失	順位
D <sub>1</sub>	FC85		② 1 △ 1	④ 0 ● 1	⑥ 0 △ 0	2	1	2	-1	4
D <sub>2</sub>	ヴェルトゥス	1 △ 1		⑥ 0 ● 3	④ 1 ○ 0	4	2	4	-2	3
D <sub>3</sub>	西原JrSC	1 ○ 0	3 ○ 0		② 1 ● 2	6	5	2	3	1
D <sub>4</sub>	ARTE八王子	0 △ 0	0 ● 1	2 ○ 1		4	2	2	0	2

<リーグ戦順位決定>

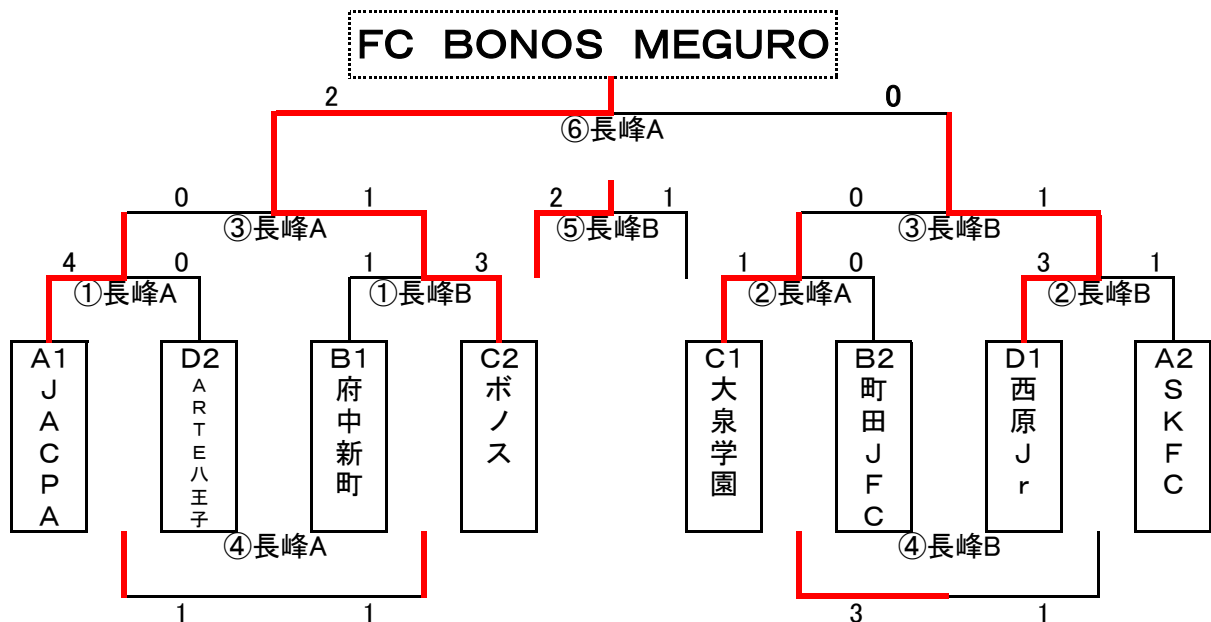
勝点(勝3、分1、負0)、得失点差、総得点、当該チーム同士の勝敗、抽選の順で順位を決める。  
各リーグ1位、2位が決勝トーナメントに進出する。

# 平成29年度 JA東京カップ

\* 10月 9日(第3日目)

## 第29回東京都5年生大会決勝トーナメント

時 間		長峰ヴェルディ A	長峰ヴェルディ B
①	10:00	①1	①2
②	10:47	②1	②2
③	12:11	③1	③2
④	12:58	④1	④2
⑤	13:45		⑤2
⑥	14:32	⑥1	
⑦	15:50	閉会式	



\* トーナメント戦、試合時間36分(12分3ピリオド制)

同点の場合、延長戦なし:3人によるPK方式で決定する。但し、特設コートで行う場合もある。

決勝戦のみ、5分ハーフの延長戦を行う。

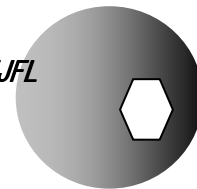
延長戦については前後半同一選手の出場ができる。また、交代は自由交代とする。

# JA東京カップ 第29回東京都5年生サッカー大会 優秀選手

番号	氏名	ふりがな	チーム
1	森 奏	もり かなで	ARTE八王子FC
2	関塚 力登	せきづか りきと	府中新町FC
3	川島 琉綺	かわしま りゅうき	SKフットボールクラブ
4	小林 尚貴	こばやし なおき	町田JFC
5	佐藤 龍之介	さとう りゅうのすけ	JACPA東京FC
6	川村 陸空	かわむら りく	JACPA東京FC
7	小林 海翔	こばやし かいと	JACPA東京FC
8	大町 彪悟	おおまち ひゅうご	フットボールクラブ大泉学園
9	大町 崇悟	おおまち しゅうご	フットボールクラブ大泉学園
10	前野 輝人	まえの あきと	フットボールクラブ大泉学園
11	山崎 裕也	やまざき ゆうや	西原少年サッカークラブ
12	濱野 岳	はまの がく	西原少年サッカークラブ
13	宮田 大翔	みやた ひろと	西原少年サッカークラブ
14	松田 侑	まつだ たすく	西原少年サッカークラブ
15	馬場 海音	ばば かいと	西原少年サッカークラブ
16	藤代 俊幸	ふじしろ としゆき	FC BONOS MEGURO
17	小島 惇輝	こじま あつき	FC BONOS MEGURO
18	塩野 玄太郎	しおの げんたろう	FC BONOS MEGURO
19	佐々木 開堂	ささき かいどう	FC BONOS MEGURO
20	羽山 倅生	はやま こうき	FC BONOS MEGURO

# J A東京カップ

TJFL



## 第29回 東京都5年生サッカー大会

### <大会趣旨>

- ・ 少年サッカーの育成と発展を目指し、特に5年生期における技術、戦術、マナー、そしてサッカーのゲームを楽しむ、愛する心を育てる。
- ・ 8人制の試合をすることにより、「判断」へのアプローチ場面を多くし、いろいろなポジションを経験しながら個々の「技術」の質を高める。
- ・ 選手育成を第一と考え、多くの選手に試合経験を与えることとする。

- \* 主催 (公財)東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟
- \* 共催 東京新聞・東京中日スポーツ
- \* 主管 東京都少年サッカー連盟
- \* 後援 東京都信用農業協同組合連合会  
全国農業協同組合連合会 東京都本部  
全国共済農業協同組合連合会 東京都本部
- \* 協賛 マインズ農業協同組合

1. 期 日 ブロック大会 2017年 8月 5日(日)～ 9月18日(月・祝)
2. 会 場 各ブロック会場 1～16ブロックグラウンド。
3. 参加資格
  - (1) 2017・連盟大会要項「中央大会・ブロック大会共通事項」準じる。
  - (2) 小学校5年生主体で編成されたチーム。  
ただし4年生以下の選手を含める場合は選手の健康・体格・体力・技能等を十分に考慮しチームの責任において出場させること。
  - (3) 複数チームエントリーおよび選手の組み替えについては、2017・連盟大会要項『複数チームエントリー規定』および『大会毎の複数チームエントリー細則』に準じる。
  - (4) 移籍については、2017・連盟大会要項『移籍規程』に準じる。
4. 引率指導者 連盟大会要項「参加資格について」に準じる。
5. 試合方法 リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い。
6. 競技規則
  - (1) 試合は、2017・連盟大会要項「競技規則について」に準じる。
  - (2) 競技時間はブロックに一任する。「参考として、ピリオド制は36分(第1, 2, 3各ピリオド12分)。前後半戦はハーフの試合時間を15分ないし20分とする。」  
アディショナルタイム表示はしない。
  - (3) 大会登録選手は5年生主体で8人以上とする。【複数チームの場合は5年生のみで計20人以上の登録があり、複数各チーム5年生のみで8人以上の登録】なお、16ブロックは合同チームでも良い。
7. 審 判 法 三人制審判法または一人制審判法(主審および補助審判員)で運営する。
8. 大会参加費 5,000円

\* 本大会要項細則に記載なき事項は「2017・連盟大会要項 中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。

# 中央大会要項細則

1. 日 程 2017年10月 7日(土) 予選トーナメント1, 2回戦  
8日(日) 二次4チームリーグ  
9日(月祝)ベスト8チームによる決勝トーナメント
1. 開 会 式 初日に試合のある全チーム参加。選手宣誓 13ブロック
2. 会 場 稲城市中央公園総合グラウンド 稲城長峰スポーツ広場
3. 協 力 府中YSS
4. 参加資格
  - (1) 2017・連盟大会要項「中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。
  - (2) 各ブロック予選での上位より推薦する3チームとし、合計48チーム。
  - (3) 複数チームエントリーおよび選手の組み替えについては、2017・連盟大会要項『複数チームエントリー規定』および『大会毎の複数チームエントリー細則』に準じる。
  - (4) 移籍については、2017・連盟大会要項『移籍規定』に準じる。
5. 引率指導者 2017・連盟大会要項「参加資格について」に準じる。
6. 試合方法 トーナメント戦、およびリーグ戦で行う。
7. 競技規則
  - (1) 試合は、2017・連盟大会要項「競技規則について」に準じる。
  - (2) 競技時間は36分(第1, 2, 3各ピリオド12分)の3ピリオド制とし、インターバルは第1, 2は入れ替え時間とし3ピリオド開始前は5分とする。  
アディショナルタイム表示はしない。
  - (3) 3ピリオド目はコイントスし、勝った方が攻めるゴールを決める。また、試合時間の役半分が経過したところで、サイドをチェンジする。サイドチェンジするタイミングは主審に委ねる。
  - (4) 大会登録選手は5年生主体で16人以上とする。【複数チームの場合は5年生のみで計32人以上の登録があり、複数各チーム5年生のみで16人以上の登録】なお、16ブロックは合同チームでも良い。
  - (5) 登録選手は第1と第2ピリオドは総入れ替えをする。3ピリオド目は組み直しとする。
  - (6) 試合ごとの交代は、3ピリオド目が「自由な交代」で行える。
  - (7) 試合ごとの交代は、チームの判断により、負傷した選手が試合を続けられないと判断した場合のみ行える。なお、試合ごとの交代や退場時の補充、負傷治療中の一時的な補充では、同一選手の出場は3ピリオドのうち2回までとする。ただし、延長戦に入った場合はその限りではない。
  - (8) 試合形式は初日に予選トーナメント戦を4ブロック(A, B, C, D) × 4トーナメントで行い、4トーナメントの1位を決める。  
2日目は、4ブロックにおいて、トーナメントの1位が4チームのリーグ戦を行い1位、2位を決める。  
3日目は、4ブロックの1位、2位が決勝トーナメント戦を行い優勝チームを決める。  
  
リーグ戦の順位 ①勝点(勝ち:3点 分け:1点 負け:0点) ②得失点差 ③総得点 ④直接対決  
⑤抽選  
トーナメント戦の試合が引き分けの場合は3人ずつの「ペナルティーマークからのキック」(以下「PK方式」と称す)より勝者を決める。決勝戦は引き分けの場合、前後半5分間の延長戦を行う。延長戦でも勝者が決まらないときはPK方式とする。
  - (9) テクニカルエリアは設置しない。
8. 審 判 法 一人制審判法(主審および補助審判員)で運営する。
9. 表 彰
  - ・優勝 優勝 盾・賞状・個人メダル ・準優勝 準優勝 盾・賞状・個人メダル
  - ・第3位 第3位 盾・賞状・個人メダル ・第4位 敢闘賞 ・賞状
  - ・優秀選手 20名の優秀選手を選考し表彰する。

\* 本大会要項細則に記載なき事項は「2017・連盟大会要項 中央大会・ブロック大会共通事項」に準じる。

# 第29回東京都5年生サッカー大会 J A 東京カップ

東京都中央大会

競技運営

出場チーム各位

- 2017年10月 7日(土) 1、2次トーナメント  
8日(日) 3次リーグ  
9日(祝) 決勝トーナメント

## 2. 試合開始時間と開会式

7日	第1試合	9:00
	開会式	12:10
8日	第1試合	10:00
9日	第1試合	10:00
	閉会式	15:50

## 3 競技方法 (1) トーナメント戦及びリーグ戦

### (2) 競技時間はリーグ戦12分ハーフ

第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えに要する時間のみ。

第2、3ピリオド間は5分とコイントスの時間も含む。

第3ピリオドのサイドはコイントスで決定。6分程度が経過したところでサイドをチェンジする。

トーナメント戦で規定の競技時間内に勝敗が決定しない場合は出場中の競技者で3人のPK方式で決定する。

### (3) 8人制による競技とする。

### (4) コートの広さは68m x 50mを基本とする。

### (5) 審判は1人制を採用

### (6) キックオフから直接相手ゴールに入った場合、相手にゴールキックが与えられる

## 4 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会規則による。

但し、以下の項目については本大会規則を定めこれを優先する。

### (1) 試合ごとに16名の登録でチームを構成する。

### (2) 自由な交代制とする 「交代ゾーン」を用いる自由交代とする

### (3) ゴールキーパーの交代はボールアウトオブプレー中、主審に通知する。

### (4) 試合途中、怪我などの理由で7人以下になった場合直に競技者を補充する、次の試合開始時に8人いなければ参考試合とする 常にピッチに8人の競技者がいなければならない。

### (5) 本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。

警告回数が2回に達した場合も同処置とする。

(それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する)

- (6) 退場がでたピリオドは直ぐに競技者を補充する常に8人で試合を続ける。
- (7) リーグ戦の順位はハンドブック依る  
但し参考試合が出た場合は、当該チーム同士の成績のみによる  
当該チーム同士が引き分けの場合は、抽選とする
- (8) ベンチに入ることのできる人数は制限をしない。 但し引率指導者は3名とする \*引率指導者、2名は必ずベンチに入らなければならない。  
テクニカルエリアを設置しない、戦術的指示その都度ただ1人の引率指導者がその場で立って伝えることができるが、伝えた後着席しなければならない。  
負傷した競技者の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は1人とする。
- (9) 本大会に参加する競技者は登録選手証(写真貼付されたこと。不携帯の競技者は当該試合への出場を認めない
- (10) 特設PKコートについて  
トーナメント戦では使用する場合があります

## 5 競技：運営について

- (1) チームベンチ
  - \* ベンチは、ピッチに向かってトーナメント表の左が左側ベンチ、右が右側ベンチを使用して下さい。リーグ戦では、表の上または番号の若い方が左側
- (2) 試合前のウォーミングアップ
  - \* 指定された場所で
  - \* 試合前及び試合と試合のインターバルにはピッチの使用はできない。
- (3) 試合中のウォーミングアップ
  - \* ベンチ後のスペースをご利用下さい
  - \* ハーフタイムのピッチは使用できません。
- (4) メンバー表の提出
  - \* 各試合30分前に選手証と共に大会本部へ提出して下さい。
  - \* メンバー表は指定用紙に記入しコート本部へ2部提出
- (5) 選手交代
  - \* タッチラインに「選手交代ゾーン」を設置する。(ハーフウェーラインを挟んで両側に3m)
- (6) ユニフォームについて



- \* 審判部の指示に従って下さい。
  - \* 正副・2着を用意すること。(パンツ、ストッキングも含む)
  - \* 背番号・胸番号のついているもの。
  - \* 上記の番号は選手固有のものとするが、緊急避難時にはこの限りではない。
- (7) メンバーチェックについて  
選手は試合開始10分前に指定集合場所でチェックをうけること
- \* 会場関係
- (8) 挨拶について
- \* 試合終了後のチームベンチへの挨拶は、今大会では行わない。  
なお、審判へも同様とします。

## 6 その他

- (1) キックオフ前後のセレモニーは行ないません。
- (2) 暑熱下においては前後半の中程で飲水タイムを採用いたします。  
実施はWBGTの計測、熱中症予防のための状況データで大会本部で決定し実施をする場合は、
- (3) 各セクション、チームに伝える (キックオフ30分前)
- (4) 応急処置は大会本部(救命師、看護師)が対応しますが、その後はチームが責任を持って処理すること  
各チームは救急手当てに必要なものを携帯すること(氷、氷嚢、など)  
競技者全員の保険証またはコピーをチームで携帯すること
- \* 負傷した選手は安全な大会運営、健全な育成から、出場を控えること。
  - \* 重症者、ギブス等している選手については、確約書が必要になる。  
大会当日会場に来る指導者、保護者、選手、関係者、に会場使用の注意事項を徹底する。  
ハンドブック記載の中央大会参加に関する要件を厳守する。46、47Pを参照にしてください。
- (5) バーナー(応援幕)は、応援席側 (大会本部へお問い合わせください)